

コミュニティカレッジプログラム

回	月 日	テ ー マ と 時 間		会場
1	令和4年 10月15日 (土) ハイブリット	10:00 ~ 12:15	13:15 ~ 15:15	静岡市民 文化会館 (B展示室)
		▼開講式 ・会長挨拶 ▼鼎談 (ていだん) 「今、そして次の一步を考える」 ～連携、発信、仕掛けを探る～ 川口良子 氏 (合同会社デザイン・アープ代表) 地域コーディネーターをゲストにお迎え し、人材確保、若者や行政との連携、情報 発信の大切さ等について川口先生が皆さん に代わって聴きだします。	▼アイスブレイク・講義 「私が変わる、地域が変わるコミュニティ」 ～サー始めよう輝くコミュニティづくり～ 平田 厚 氏 (静岡福祉文化実践研究所長) コミュニティの原点はどこから?どのよう に広まり、今後どのように展開していくの でしょうか。福祉の観点から地域活動の 原点等を学びます。	
2	令和4年 10月29日 (土) ハイブリット	10:00 ~ 12:00	13:00 ~ 15:30	静岡市民 文化会館 (大会議室)
		▼講義 「これからのコミュニティ」 ～新たな価値の創造を～ 伊藤光造 氏 (NPO法人くらしまち継承機構理事長) コミュニティ活動を継続するポイントは 幅広い視点を持つこと。地域とかわり ながら活動を続けること。コミュニティ活 動の5年後、10年後を考えてみませんか。	▼講義 「老若男女が担うコミュニティ」 ～多様な人材を巻き込み、多様化する課 題をより柔軟に解決していこう～ 池田恵子 氏 (静岡大学教育学部教授) 参加者の偏りはありませんか?男女共同 参画の意識を高めることは活動の活性化 につながります。防災・災害対応の好事例 を聞きながら、多様な人材を巻き込む方 法を考えてみませんか。	
3	令和4年 11月中 対面のみ	▼現地訪問 (県内3か所のいずれか) コミュニティ活動賞(生き生きとした地域づくりに努力されている団体)において、 優秀賞等を受賞された団体や、先進的な活動をされている団体を訪問します。 東部:11月9日(水) 明倫地域まちづくり推進協議会 (小山町) 中部:11月17日(木) チームおもしろ五和駅 (島田市) 西部:11月20日(日) 高町第三日曜市場 (浜松市)		現地
4	令和4年 12月10日 (土) 対面のみ	10:00 ~ 16:00		静岡県 総合社会 福祉会館 (601)
		▼演習 「コミュニティ実施計画づくり」 ～ワークショップ会議の手法で戦略・戦術企画書を作成してみよう～ 望月誠一郎 氏 (地域デザイン研究所長) 参加者全員で考えて結論に導く「ワークショップ会議の進め方」を学びます。この手 法を用い、望月先生の「呈茶タイム」を挟みながら、課題解決のための戦略・戦術を 持った実施計画づくりを行います。 ▼閉講式 ・会長挨拶 ・修了証書授与 ・その他		

※各会場への交通案内は、申込みをされた方に直接御案内します。

※プログラムは変更される場合があります。

10/15オープニングを飾る鼎談のゲスト



×



市民活動をサポートする身近な相談役として、また活動を広げるためのつなぎ役として支援を行っている菊川市市民協働センター長の笠原活世氏と静岡大学において地域社会との教育連携の中核的役割を担い、学生と地域を繋げる静岡大学地域創造教育センター長の阿部耕也氏をゲストにお迎えします。

講師のプロフィール（五十音順）

◆池田恵子 氏 静岡大学教育学部教授

専門分野は社会地理学。性別や多様な立場の人々の視点に基づく防災体制づくりの調査、研修、教材作成等研修できる人を増やす養成研修に力を入れている。



◆伊藤光造 氏 NPO 法人くらしまち継承機構理事長

県内市町を中心に、総合計画、都市計画などに携わる。NPO、自治会を含むコミュニティ団体、行政などと連携し、地域を豊かにするプロジェクトに多数関わっている。



◆川口良子 氏 合同会社デザイン・アープ代表

県内各地の商店街の修景や地域振興施設等の整備を手掛ける。ハード整備を契機としたまちづくりや地域振興の活動をサポート。静岡県地域づくりアドバイザー、静岡県景観形成推進アドバイザー、焼津市まちづくりアドバイザー等。



◆平田 厚 氏 静岡福祉文化実践研究所長

障害児者の支援に従事後、県社会福祉協議会で地域福祉、福祉教育、人材確保養成事業等を推進。その後、大学において福祉職養成教育に関わる。これまで27年間、専門性と市民性の融合をもとに、福祉文化実践活動を展開中。



◆望月誠一郎 氏 地域デザイン研究所長

県内の市町を中心に、都市計画プランナーとして地域づくり、街並みデザインづくりに携わる。「興津川保全市民会議」や「富士宮焼きそば学会」など、市民運動にも積極的に取り組んでいる。



現地訪問団体の紹介（順不同）

明倫地域まちづくり推進協議会（小山町）

ホテルの観賞会、ジャンボカボチャの栽培と配布、谷戸山ハイキングを3本柱に活動。地域の活性化を目的に耕作放棄地を利用し、多世代が参加できる活動を実施。

チームおもしろ五和駅（島田市）

大井川鐵道の無人駅「合格駅（元五和駅）」を活用して地域の新たな魅力スポットを創り出し、地域住民の憩いの場にするとともに地域外からの交流人口の増加につなげている。

高町第三日曜市場（浜松市）

町内会が行ったアンケートで、高齢者の買い物が課題であることから町内の有志で活動が始まった。買い物の場として定着した現在、近隣の学校とのコラボを図る等、ふれあいの場としての充実を図る。

表紙絵 カルタ出典“若者発 近所福祉カルタ” 企画制作：静岡福祉文化を考える会
作画：法月理栄 氏 制作協力：焼津福祉文化共創研究会